記者発表（資料配布）　本紙のみ			
月／日（曜日）	担当部課名	電話番号	発表者名 （担当者名）
平成 25 年 8 月 1 日（木） 午前 9 時 00 分	総務課 広報室	0790-82-2549	室　長　谷口俊廣 （係　長　福本純也）

平成 21 年8月台風第9号災害を風化させず、さらなる復興を誓う

件名：皆田和紙保存会　「行燈(あんどん)祭」の開催について

500 年以上の歴史を持つ「皆田和紙」。この伝統文化を継承する皆田和紙保存会（会長：大上武さん）では、和紙の魅力を広めようと現在、和紙を使用した「行燈」の製作に取り組んでいます。

このたび、平成２１年８月台風第９号災害を風化させず、町のさらなる復興を誓うため、この行燈を並べて参加者が語り合う「行燈祭」を次のとおり開催しますので、お知らせします。

また併せて、同保存会による「行燈づくり教室」も同時開催します。

記

(1)日時

８月９日（金）午後６時３０分～

(2)場所

紙すき文化伝承館、上月歴史資料館前広場（佐用町上月３７３番地）

(3)主な内容

幻想的な行燈の明かりを囲み、参加者が自由に語り合います。

使用する行燈は、皆田和紙保存会が制作した約 40 基と、町内の小学校児童が制作した約 60 基を合わせた計約 100 基となります。

そのほか、金子集落の活性化に取り組む「矢原山ホタル村」などによる飲食ブースなどが設けられます。※先着 100 人の子どもたちに、お菓子やアイスクリームの無料配布があります。

(4)行燈づくり教室

日時：８月９日（金）午後５時～
場所：紙すき文化伝承館
定員：先着 10 組 20 人（概ね小学生以上と親）
※参加費は無料。申込は下記（大上武さん）まで。当日参加も可能です。

(5)主催、協賛

主催：皆田和紙保存会　　　協賛：平成福祉会、保健福祉文化南光基金、喫茶さなえ

(6)本件に関する問い合わせ先

皆田和紙保存会会長　大上武さん（ＴＥＬ：０７９０－８６－０８０８）